

# 法面固定事業による斜面崩壊被害の防止

5か年加速化対策

国土強靱化

災害時の効果発揮事例

NATIONAL RESILIENCE

概要：秋田内陸線に隣接する斜面の崩壊対策を実施。令和6年7月25日からの大雨により線路への土砂流入や斜面崩壊などが発生したが、対策を実施した箇所では鉄道施設の被害を防止し、鉄道の速やかな復旧に役立った。

対策名：58-2 豪雨による鉄道隣接斜面の崩壊対策<5か年加速化対策>【国土交通省】

- 実施主体：秋田内陸縦貫鉄道株式会社
- 実施場所：秋田県北秋田市
- 事業概要：秋田内陸線に隣接する斜面に法面固定を実施。  
(桂瀬～阿仁前田温泉間、施工延長107.9m)
- 事業費：約6千万円(令和2～3年度)(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約6千万円)

- 災害の外力、被害と効果：令和6年7月25日からの大雨により線路への土砂流入や斜面崩壊など大雨による被害が計9箇所発生したが、対策を実施した箇所では被害が発生せず、鉄道施設の被害を未然に防止し、鉄道の速やかな復旧に役立った。

対策前



令和2年度～令和3年度に、秋田内陸線に隣接する斜面に法面固定による斜面の崩壊対策を実施(対策箇所上部が線路)

対策後



令和6年7月25日からの大雨による秋田内陸縦貫鉄道の被害例



①荒瀬～萱草間



②米内沢～桂瀬間

対策実施箇所  
(桂瀬～阿仁前田温泉間)

【令和6年7月25日からの大雨】  
令和6年7月25日～26日  
24時間雨量 224.5mm

既往最大規模の降雨により崩壊の恐れがある鉄道隣接斜面(※)の崩壊防止対策の完了率(全国)

年度	R3	R4
完了率	35%	51%

※約1,200箇所



②米内沢～桂瀬間

①荒瀬～萱草間

路線図：秋田内陸縦貫鉄道提供